

(事業報告書様式1)

年度利用料金収入実績※有料施設がある場合のみ該当

| 公園名 | 月 | 金額 |
|----------|----|------------|
| 川辺公園プール | 7月 | 718,070円 |
| | 8月 | 704,100円 |
| | 9月 | 2,670円 |
| | 計 | 1,424,840円 |
| 鶴ヶ峰公園プール | 7月 | 673,510円 |
| | 8月 | 617,710円 |
| | 9月 | 19,180円 |
| | 計 | 1,130,400円 |
| 大貫谷公園プール | 7月 | 731,980円 |
| | 8月 | 628,610円 |
| | 9月 | 2,150円 |
| | 計 | 1,362,740円 |

(事業報告書様式2)

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別)

※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当

| 公園名 | 月 | 稼働日数/稼働率 |
|----------|----|----------|
| 川辺公園プール | 7月 | 22日/100% |
| | 8月 | 29日/94% |
| | 9月 | 2日/40% |
| | 計 | 53日/91% |
| 鶴ヶ峰公園プール | 7月 | 22日/100% |
| | 8月 | 29日/94% |
| | 9月 | 2日/40% |
| | 計 | 53日/91% |
| 大貫谷公園プール | 7月 | 22日/100% |
| | 8月 | 29日/94% |
| | 9月 | 2日/40% |
| | 計 | 53日/91% |

(事業報告書様式3)

年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください)

| 公園名 | 月 | 利用者数 |
|----------|----|---------|
| 川辺公園プール | 7月 | 5,192人 |
| | 8月 | 6,004人 |
| | 9月 | 37人 |
| | 計 | 11,233人 |
| 鶴ヶ峰公園プール | 7月 | 4,916人 |
| | 8月 | 4,586人 |
| | 9月 | 26人 |
| | 計 | 9,528人 |
| 大貫谷公園プール | 7月 | 5,068人 |
| | 8月 | 5,022人 |
| | 9月 | 19人 |
| | 計 | 10,109人 |

(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

| 業務 | 内容 | 委託会社 | 金額 (円) | 年回数 | 実施月 |
|----------|-------------------------|-----------|-----------|-----|------------|
| ろ過機点検 | ろ過機整備 | ユニ機工(株) | 110,000円 | 3回 | 6月7月 9月 |
| | | フジカ濾水機(株) | 41,800円 | 3回 | |
| 廃棄物処理 | 廃棄物回収及び処理 | (有)林商会 | 318,021円 | 随時 | |
| 除草・剪定 | 植栽剪定 | (有)森造園 | 181,500円 | 1回 | 6月 |
| プール槽内清掃 | 函体清掃 | (株)スリーウッド | 543,400円 | 1回 | 6月 |
| 水質検査 | プール水質検査 | (株)シェル商事 | 151,140円 | 2回 | 7月8月 |
| 利用者満足度調査 | 利用者アンケートの実施、モニタリング結果の作成 | (株)バルク | 129,600円 | 1回 | 8月 |
| 消防設備点検 | 消防設備点検 | 東宝防災(株) | 55,000円 | 2回 | 6月 2月 |

(事業報告書様式5)

年度修繕実績

| 修繕年月日 | 修繕箇所 | 金額 (単位:円) | 委託業者名または直営かの記載 |
|--------|--------------------------|--------------|----------------|
| 令和3年7月 | 大貫谷公園入口シャッター 修繕 | 30,800円 | フィックス株式会社 |
| 令和4年1月 | 大貫谷公園各トイレ内壁タイル 破損修繕 | 297,000円 | 株式会社川上工務店 |
| 令和4年2月 | 川辺公園プール入口鉄扉フラ ンス落とし修繕 | 127,600円 | 株式会社川上工務店 |
| 合計 | | 455,400円 | |

(事業報告書様式6)

年度増減備品 なし

30,000円以上の備品購入はございません。

(事業報告書様式7)

苦情対応報告

川辺公園プール

| | 年月日 | 内容 | 対応結果 |
|---|---------|------------------|-------------------------|
| 1 | 2021年7月 | 入場方法についてのご意見多数あり | HP上に入場についての案内を掲示いたしました。 |

鶴ヶ峰公園プール

| | 年月日 | 内容 | 対応結果 |
|---|---------|------------------|-------------------------|
| 1 | 2021年7月 | 入場方法についてのご意見多数あり | HP上に入場についての案内を掲示いたしました。 |

大貫谷公園プール

| | 年月日 | 内容 | 対応結果 |
|---|---------|---|--|
| 1 | 2021年7月 | 受付付近のスタッフのマスクの着用を徹底してほしい | 各プールへ再度コロナ対策に関する情報共有と、スタッフのマスク着用を徹底いたしました。 |
| 2 | 2021年7月 | 入場方法についてのご意見多数あり | HP上に入場についての案内を掲示いたしました。 |
| 3 | 2021年8月 | 夕方営業時間中にロッカー内の忘れ物確認による開閉の音がとてもうるさいと苦情あり | 近隣住民の方に迷惑とならないよう配慮いたしました。 |

事件・事故・災害対応報告

川辺公園プール

特になし

鶴ヶ峰公園プール

特になし

大貫谷公園プール

特になし

(事業報告書様式8)

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

1 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

例年利用者の満足度・人気が高い自主事業は、利用者同士が密になるため実施することができませんでした。エアーコンプレッサーを用意することで利用者自身が持ち込む遊具についてよりストレスなくご利用いただける環境を整えることができました。但し、浮き具の無料貸し出しなどは、コロナ過のため、実施いたしませんでした。利用促進につなげるため回数券を発行し、多くの近隣小学生に複数回施設を利用していただきました。今後コロナ禍でもできる自主事業を展開し、利用者を飽きさせないプールづくりを目指します。

2 市民サービス向上取組の考え方

今年度はコロナ禍の運営で粛々とした運営であったため、自主事業等でサービスを向上させることはできませんでした。コロナ禍でも利用者に安心して利用していただくために、徹底してコロナ対策を実施いたしました。

3 利用促進の取組、利用者支援等の取組について

- ・利用促進につなげるため、ポイントカードや回数券を発行し、複数回施設を利用していただくことで、利用者に還元できる方策に取組んでおります。

4 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

- ・整理券配布による待機列での熱中症対策の徹底
- ・整理券・体調チェックシート記入により膨大な量の紙を使用した
- ・体調チェックシートなどの個人情報の取扱について保管場所や廃棄に課題が残りました
- ・横浜市の施策である温室効果ガスの削減としてこまめな節電や冷房 28 度に設定を推奨した

5 広報やパブリシティ取組の考え方

- ・例年は当グループが管理運営を務める公園プール HP 上での情報発信を積極的に行い、また地域イベント誌等にも情報を開示することで、新規利用者の増加に繋がるよう取り組んでおりますが、今年度は粛々とした運営であったため、広報活動はしておりません。

6 利用者ニーズ把握取組の考え方

- ・施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング（利用者満足度調査）を実施しました。
- ・また、利用者から随時ご意見を頂戴できるように、ご意見箱を設置し、意見を集約し所管の公園事務所へ報告しております。
- ・即時に対応できるご意見につきましては対応し、対応に時間が掛かるご意見に対しては閉場期間中の責任者会議で整理券の配布のやり方や、体調チェックシートの記入などで利用者が混雑しない方法などを協議し、翌年度の運営で解消できるように努めました。

(事業計画書様式9)

収支報告書(指定管理料のみ)

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額(D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|--------|--------------|------------|-----------------|------------|-------------|----|
| 収入の部 | | | | | | |
| 指定管理料 | 24,668,701 | 0 | 24,668,701 | 24,669,000 | ▲ 299 | |
| 利用料金収入 | 5,542,000 | 0 | 5,542,000 | 3,917,980 | 1,624,020 | |
| 自主事業収入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 雑入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| その他雑入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 収入合計 | 30,210,701 | 0 | 30,210,701 | 28,586,980 | 1,623,721 | |

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額(D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|-------------|--------------|------------|-----------------|------------|-------------|----|
| 支出の部 | | | | | | |
| 人件費 | 19,446,701 | 0 | 19,446,701 | 16,064,579 | 3,382,122 | |
| 給与・賃金 | 18,474,366 | 0 | 18,474,366 | 14,866,694 | 3,607,672 | |
| 社会保険料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 通勤手当 | 972,335 | 0 | 972,335 | 1,197,885 | ▲ 225,550 | |
| 健康診断費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 勤労者福祉共済掛金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 退職者給付引当金繰入額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 事務費 | 2,235,000 | 0 | 2,235,000 | 2,720,484 | ▲ 485,484 | |
| 旅費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗品費 | 860,000 | 0 | 860,000 | 1,153,331 | ▲ 293,331 | |
| 会議賄い費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷製本費 | 351,000 | 0 | 351,000 | 351,000 | 0 | |
| 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| (横浜市への支払い分) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| (その他) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 備品購入費 | 75,000 | 0 | 75,000 | 87,978 | ▲ 12,978 | |
| 図書購入費 | 0 | 0 | 0 | | 0 | |
| 施設責任賠償保険 | 120,000 | 0 | 120,000 | 109,615 | 10,385 | |
| 職員等研修費 | 150,000 | 0 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| 振込手数料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| リース料 | 679,000 | 0 | 679,000 | 868,560 | ▲ 189,560 | |
| 手数料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 地域協賛費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 自主事業費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C = A+B) | 決算額(D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|------------------|--------------|------------|-------------------|------------|-------------|---|
| 支出の部 | | | | | | |
| 管理費総合計 | 4,529,000 | 0 | 4,529,000 | 1,856,261 | 2,672,739 | |
| 光熱水費合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水費（電気） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水費（ガス） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水費（水道） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水費（下水道） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 清掃費 | 600,000 | 0 | 600,000 | 543,400 | 56,600 | |
| 修繕費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 455,400 | 544,600 | |
| 機械警備費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 施設保全費 | 2,929,000 | 0 | 2,929,000 | 857,461 | 2,071,539 | |
| 空調衛生設備保守 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 消防設備保守 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 電気設備保守 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 害虫駆除清掃保守 | 300,000 | 0 | 300,000 | 0 | 300,000 | |
| その他保全費・ 園地管理費 | 2,629,000 | 0 | 2,629,000 | 857,461 | 1,771,539 | 植栽剪定 181,500 ろ過機点検 151,800 水質検査 151,140 廃棄物処理 318,021 防災設備点検 55,000 |
| 共益費（合築等の場合） | | | | | | |
| 公租公課 | 1,663,000 | 0 | 1,663,000 | 2,236,920 | ▲ 573,920 | |
| 公租公課（事務所税） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 公租公課（消費税） | 1,663,000 | 0 | 1,663,000 | 2,236,920 | ▲ 573,920 | |
| 公租公課（印紙税） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| その他公租公課 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 事務経費 | 1,797,000 | 0 | 1,797,000 | 1,262,795 | 534,205 | |
| 事務経費（本部分） | 1,797,000 | 0 | 1,797,000 | 1,262,795 | 534,205 | |
| 事務経費（当該施設分） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| その他経費（当該施設分） | 540,000 | 0 | 540,000 | 2,392,211 | ▲ 1,852,211 | |
| 支出合計 | 30,210,701 | 0 | 30,210,701 | 26,533,250 | 3,677,451 | |
| 差引 | 0 | 0 | 0 | 2,053,730 | ▲ 2,053,730 | |
| 設置管理許可収入合計 | 71,000 | 0 | 71,000 | 457,552 | ▲ 386,552 | |
| 設置管理許可支出合計 | 71,000 | 0 | 71,000 | 70,939 | 61 | |
| 差引 | 0 | 0 | 0 | 386,613 | ▲ 386,613 | |

(事業報告書様式 10)

運営目標・実績報告

| 目標設定の視点 | 当初設定した運営目標 | 当初設定した管理指数・数値 | 実績 | 目標との差異 | 今後の取組(改善計画) |
|--|--|--|---|---------------------|---|
| 業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針) | 各目標設定について適切な運営計画を設けることで、利用者の反復利用につながるよう努めます。 | 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「再来希望」の項目について「利用したい」の評価を85%以上取得 | 川辺 89.4% 鶴ヶ峰 80.9% 大貫谷 85.2% | 各施設目標を大きく上回る結果となった。 | また来たいと思っ ていただけるよう に、イベントや清 掃、スタッフの対 応等で補えるよう 努めます。 |
| 業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上) | 新たな自主事業を盛り込むことにより、利用者が更にプールで楽しめる環境を創出します。 | 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「イベント・催しについて」の項目について「満足」の評価を80%以上取得 | コロナのため未実施 | | 今後コロナ禍でも できる自主事業を 展開し、利用者を 飽きさせないプー ルづくりを目指し ます。 |
| 業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応) | 適正な監視体制を構築し、研修の徹底により利用者の事故を未然に防ぎます。 | 各公園プール事故件数0件 | 各公園0件 | なし | 引き続き適正な監 視体制を維持し、 利用者の安全を確 保します。 |
| 人材育成 研修実施 効果等 | 公共施設に従事するスタッフとしてふさわしい対応を取れるように | 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モ | 川辺 75.2% 鶴ヶ峰 36.1% | どの施設も目標数値には届かなかった。 | 接遇研修を行い、 普通評価から満足 評価になるよう努 めます。 |

| | | | | | |
|---------------------------|--|---|---|-------------------------|--|
| | 人材育成を行います。 | ニタリング（利用者満足度調査）における「スタッフ」の項目について「満足」の評価を80%以上取得 | 大貫谷 68.7% | | |
| 維持管理1 （施設の保守管理、補修計画） | プール開場までに、利用者にとって利便性が悪い・危険であると感じるような箇所を出来得る限り取除きます。 | 利用者及びプール監視員に対するヒヤリハット図を作成し、施設及びコントロールルーム・スタッフ控室に貼付 | 作成・及び貼付した。 | なし | 貼付するだけでなく、指差し呼称を行うなど、スタッフに浸透するように努めます。 |
| 維持管理2 （清掃、園地維持管理、災害対応） | 高圧洗浄機を用いた清掃を実施するなど、利用者が気持ちよく利用できる環境を整えます。 | 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング（利用者満足度調査）における「施設の清潔さ」の項目について「満足」の評価を75%以上取得 | 川辺施設建物 69.6% 鶴ヶ峰施設建物 26.2% 大貫谷施設建物 62.9% | どの施設も目標とは程遠い数値となった。 | 利用者が快適に利用できるよう、開場前の清掃を徹底してまいります。 |
| 収支 （修繕等、収入、支出） | 修繕業務に関して相見積もりを取ることによる経費削減を目指します。 | 修繕費予算1,000,000円の完全消化 | 455,400円 | 年度内に修繕費完全消化することができなかった。 | 日頃の点検で、修繕必要箇所が見つければ早急に対応いたします。 |
| 経費節減策 | 各公園プールの備品・消耗品等を一括発注することにより、経費を削減いたします。 | 備品・消耗品等の支出について予算額を超過しない。 | 備品購入費 87,978円 当初予算額 +12,978円 消耗品費 1,150,657円 当初予算額 +290,657円 | 303,635円超過 | コロナ対策による備品購入費の増額、及び猛暑による消耗品費の増額となったため、適正な額を確保していきます。 |

(事業報告書様式 11)

自主事業実施報告

| 事業名 | 事業内容・実施結果 | 参加人数 | 実施日 |
|-------------|--|------|-----------|
| スタンプカードサービス | 小学生以下を対象にスタンプカードを発行した。 | 多数 | 随時 |
| 共通回数券の発行 | 利用回数の多いご利用者への満足度向上のため、5時間利用分の料金で6時間(1時間券×6枚)利用できる回数券を用意しました。 (25m プール: 1時間券×6枚綴り 500円) (子ども用プール: 1時間券×6枚綴り 300円) | 多数 | 随時 |
| 夏の思い出発表会 | 利用者から募集して決定した当グループの横浜市公園プールイメージキャラクター「ハピプルちゃん」に色をつけていただき、施設内に掲示します。絵を描いていただいた利用者には、1時間券をお渡しします。(何名でも・無料) ※ただし1人1枚に限る | — | コロナのため未実施 |
| 翻訳機の導入 | 外国人利用者がスムーズに利用できるように翻訳アプリ(タブレットにインストール予定)導入を検討したが、無料のアプリケーションを使用して多言語を、対応した。 | 少数 | 随時 |
| 空気入れの貸出 | 電動式空気入れを貸し出した。 | 多数 | 随時 |
| 無料開放デー | 終日プールを無料で開放。 | 多数 | 8月31日 |

(事業報告書様式 12)

利用者アンケート結果

川辺公園プール

◇総合満足度は 75.5%、継続利用意向も 89.4%で、ともに評価が高い

総合満足度は「満足」が 75.5%、「普通」が 22.5%と評価が高く、「不満」は 2.0%と僅かではあるが見られる。

継続利用意向は「利用したい」が 89.4%と評価が高く、「利用したくない」が 5.8%となっている。

ネットプロモータースコアは、推奨者 (10 点・9 点) 63.6% - 批判者 (6~0 点) 15.2% = NPS 48.5 となっている。

◇利用目的は「仲間・友人との交流」、プールの認知経路は紹介

利用目的は「仲間・友人との交流」(55.2%)が多く、利用頻度は「週に 1~2 回」が 40.4%で最も多い。

プールの認知経路は「友人・知人の紹介」(48.5%)、「通りがかり」(42.7%)が多い。

◇施設評価はスタッフへの評価は高い一方、更衣室・ロッカー・シャワーの評価は低い

評価指標【スタッフ】では、3 項目すべてで「満足」が 75%を超え、評価が高くなっている。

清潔さに関する項目の『施設建物の清潔さ』(69.6%)、『更衣室、ロッカー、シャワー室等の清潔さ』(68.9%)では「満足」が 70%をやや下回っており、改善の余地がある。

継続利用意向の理由では、「楽しかった」という意見が多く挙げられた。

◇新型コロナウイルス対策は「充分」が 77.7%、「まあ充分」が 20.4%

新型コロナウイルス対策の評価については、『総合的な対策』は「充分」が 77.7%、「まあ充分」が 20.4%という割合で、回答者のほとんどが充分と感じている。5 項目すべてで同様の傾向となっている。

鶴ヶ峰公園プール

◇総合満足度は 29.6%と低く、「普通」が 7 割を占める

一方、継続利用意向は高く 80.9%

総合満足度は「満足」が 29.6%と低く、「普通」が 69.4%と多くなっている。「不満」は 0.9%と僅かである。

継続利用意向は「利用したい」が 80.9%と高くなっている。「利用したくない」は 4.5%となっている。

ネットプロモータースコアは、推奨者 (10 点・9 点) 30.9% - 批判者 (6~0 点) 46.4% = NPS -15.5 となっている。

◇利用目的は交流、プールの認知経路は紹介

利用目的は「仲間・友人との交流」(33.6%)、「家族との交流」(31.8%)が多く、利用頻度は「週に 1~2 回」が 34.5%で最も多い。

プールの認知経路は「友人・知人の紹介」が 51.4%と約半数を占めている。

◇満足度が全体的に低く、施設評価はトイレへの不満が高い

「プールの水質」(48.5%)を除いたすべての項目で、「満足」は 4 割以下と満足度が低くなっている。

『施設建物の清潔さ』は「満足」26.2%、「普通」62.6%であり、特にトイレは『トイレの清潔さ』(19.8%)、『トイレの使いやすさ』(13.5%)と評価が低い。『トイレの使いやすさ』では「不満」が 4 割を超え、改善が必要と思われる。スタッフの評価は、「満足」36.1%で「普通」の回答の割合が高い。

継続利用意向の理由では、楽しかったという声が多く挙げられた。また、意見・要望では、トイレを洋式にしてほしいという声が多く、小さい子どもが使いづらい、困ったという理由もあげられている。

◇新型コロナウイルス対策は「充分」が 45.5%、「まあ充分」が 48.2%

新型コロナウイルス対策の評価については、『総合的な対策』は「充分」が 45.5%、「まあ充分」が 32.4%と、許容範囲ではあるが、しっかり「充分」とは感じられていないことがうかがえる。『対策内容や制限事項の通知・周知』では「やや不十分」、「不十分」の合計が 1 割を超えている。

大貫谷公園プール

◇総合満足度は 69.8%

継続利用意向は 85.2%と高い

総合満足度は「満足」が 69.8%、「普通」が 23.3%で、「不満」との回答は 7.0%みられる。

継続利用意向は「利用したい」が 85.2%と高くなっている。

ネットプロモータースコアは、推奨者 (10 点・9 点) 42.4% - 批判者 (6~0 点) 27.1% = NPS 15.3 となっている。

◇利用目的は交流、プールの認知経路は紹介

利用目的は「仲間・友人との交流」(37.2%)、「家族との交流」(24.5%)が多く、利用頻度は「週に 1~2 回」が 32.3%で最も多い。

プールの認知経路は「友人・知人の紹介」が 46.2%で最も多い。

◇施設評価はスタッフの評価が高い一方、トイレと売店には不満が多い

評価指標【スタッフ】ではすべての項目で「満足」が 7 割と満足度は高いが、『対応、挨拶の仕方、身だしなみ』では「不満」が 5%を超え、改善の余地もあることがうかがえる。『施設建物の清潔さ』では「満足」62.9%、「普通」が 30.3%で、更衣室、ロッカー、シャワー室、トイレの清潔さは、他の評価項目と比べて満足度がやや低く、『トイレの清潔さ』では「不満」が 1 割を超えている。

継続利用意向の理由では、楽しいという声が多くあげられた。意見・要望では、スタッフの案内や対応に対する声が複数挙げられている。

◇新型コロナウイルス対策は「充分」が 68.9%、「まあ充分」が 26.7%

新型コロナウイルス対策の評価については、『総合的な対策』は「充分」が 68.9%、「まあ充分」が 26.7%と概ね充分という評価となっている。『職員・スタッフの対策』では「充分」が 76.7%と 5 項目の中では最も高いが、「不十分」も

4.4%と 5 項目の中で最も高くなっている。

(事業報告書様式 13)

研修実施報告

| | 実施日 | 研修名 | 内容及び効果 |
|---|-----|------------------|--|
| 1 | 随時 | 指定管理者講習 | 責任者として従事する社員を対象に指定管理者としての心構えや、施設の設置目的達成のための講習を行いました。各施設責任者が責任をもって業務に取り組み、夏季限定の公園プールを安全かつスムーズに運営することができました。 |
| 2 | 随時 | 人権啓発研修 | 責任者として従事する社員を主対象に、人権に関する基本研修や公平・平等な施設運営について研修を行いました。 |
| 3 | 随時 | CS（顧客満足度）研修 | 全プールスタッフを対象に、CS 向上に向けての取組み検討や苦情処理方法の確認を行いました。前年度にあがったクレームについて対処法を協議し再発防止につなげました。 |
| 4 | 随時 | コンプライアンス（法令遵守）研修 | 法令及び規則等の確認や、コンプライアンス教育についての研修を行いました。 個人情報の取扱、ハラスメントについて理解し働きやすい環境を整えました。 |
| 5 | 随時 | 防犯・防災・緊急時対応研修 | 危機管理行動マニュアルの読み合わせ、応急措置法、心肺蘇生法、AED の取扱について消防署の方を講師に研修を行いました。 |
| 6 | 随時 | 接遇マナー研修 | 全プールスタッフを対象に接遇研修及び実務研修を行いました。 職員の行動がプール全体のイメージになることを理解させ、大きなトラブルなく運営することができました。 |
| 7 | 随時 | 個人情報保護及び情報公開 | 全プールを対象に個人情報保護法等の理解とプライバシーマークに基づいた研修を行いました。 |